

俳句ポスト 冬の部 特選句

森悦子 選(白山市俳句協会)

嬰の手に今朝の初雪握らせる	宮永市町	住 玲子
折れさうな心を照らす冬満月	徳丸町	谷口 外喜恵
木の実落つ音にも山の深さあり	福井県	木幡 嘉子
千代尼句碑なぞる指先小春の日	小松市	中村 幸子
能舞台閉ざす秘湯や冬紅葉	金沢市	羽柴 瑞枝
障子貼り終へて静けさ深めけり	兵庫県	保理江 順子
神さぶや細雪降る石川門	兵庫県	吉田 栄子
ねんねこにくるまる吾子の温かさ	新成二丁目	石尾 サチコ
蔦燃ゆる古りし番屋や万葉線	橋爪町	瀬法司 育子
故郷をなくした我に冬の蝶	美沢野町	永盛 富佐恵
青空に映えし雪吊天を突く	津幡町	加納 俊子
冬茜荒波寄する千枚田	金沢市	竹俣 修
牡蠣捌きまかせと能登の海育ち	金沢市	出戸 京子
千年樹の令和初晴れ一の宮	金沢市	寺井 一二美
ざぶとんに片目残りし福笑	能登町	福池 厚子
冬銀河見てゐる君の喉仏	能美市	森田 香津美
短日や駅舎に一茶句碑訪ね	川北町	松田 文子
だるまさん転んだしましょ小春風	中町	佃 久美子
海猫の声を掻き消す冬の海	東京都	高嶋 旅人
放牧の丘ゆるやかに秋の声	福井県	大崎 昌子

選者吟

海鳴りに応ふ海鳴り野水仙

森悦子

〈令和元年11月～翌1月 投句者数 177人,投句数934 句〉